

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成30年度事業分)

1 施設の概要

施設名	山梨県立富士北麓駐車場	所管課	観光部 観光資源課
所在地	富士吉田市上吉田字剣丸尾5597-84	設置年月日 (改築年月日等)	平成23年7月1日
管理方式	株式会社ピカ		
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立富士北麓駐車場設置及び管理条例		
設置目的	富士山を来訪する観光旅行者の利便の増進を図るとともに、富士北麓地域の観光の振興に資するため。		
主な施設内容 (定員等)	○敷地面積 88,710㎡(駐車場等 44,280㎡) ・駐車场面積 33,725㎡ 第1駐車場 15,930㎡、第2駐車場 8,935㎡ 第3駐車場 6,190㎡、第4駐車場 2,670㎡ ・観光案内所・トイレ面積 198㎡ ・バス乗降場、通路、浸透池等の面積 10,352㎡		
主な業務内容	(1)施設及び設備器具の維持保全業務 駐車場施設及び設備器具の維持保全業務を行う。 (2)富士北麓地域の観光案内業務 富士登山をはじめ、富士北麓地域を中心とした観光案内業務を行う。 (3)マイカー規制期間中の駐車場の運営管理業務 スバルラインのマイカー規制期間中における臨時駐車場としての料金徴収などの運営管理業務を行う。		

2 類似施設・近隣施設

名称 施設内容 利用状況等	山梨県立富士北麓公園
---------------------	------------

## 3 利用状況

単位:人、%

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度 (目標値)
利用者数	駐車台数	28,336	33,841	34,901	
	利用者数合計	28,336	33,841	34,901	
	目標値	24,886	27,475	29,389	32,513
	目標値設定の考え方及びその理由				
	対28年度比		119.4%	123.2%	
利用率		45.9%	46.1%	47.6%	

## 4 指定管理業務の収支状況

単位:円、%

		平成29年度	平成30年度 (計画値)	平成30年度 (実績値)	令和元年度 (計画値)
収入	施設利用料				
	指定管理者委託料	32,611,000	32,611,000	32,611,000	32,501,000
	その他	402,543	324,000	516,738	400,000
	収入合計(A)	33,013,543	32,935,000	33,127,738	32,901,000
支出	人件費	8,164,091	7,095,000	7,220,775	6,300,000
	県への納付金				
	管理運営費	22,947,891	25,199,000	25,521,728	26,601,000
	うち外部委託費(B)	17,811,519	20,031,000	19,710,421	19,028,000
	支出合計(C)	31,111,982	32,294,000	32,742,503	32,901,000
収支差額(A-C)		1,901,561	641,000	385,235	
外部委託比率(B÷C)		57.2%	62.0%	60.2%	57.8%
利用者一人当たりの経費		963.7	1,198.7	934.4	999.6

5 利用者満足度(アンケート様式は別添のとおり)

実施方法等	実施時期:平成30年4月～平成30年11月 実施方法:施設利用者へのアンケート 回答数:261人
-------	--

単位:%

調査項目	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満
施設設備の充実	75.5%	22.6%	1.5%	0.4%
施設設備の整備状況	78.5%	20.3%	0.4%	0.8%
スタッフの対応	91.5%	7.7%	0.4%	0.4%
施設全般の満足度	87.3%	11.5%	0.4%	0.8%

利用者の意見	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. パンフレットが豊富、充実している。</li> <li>2. トイレや案内所が綺麗で清潔だった。</li> <li>3. 案内所スタッフが大変親切だった。</li> <li>4. 急速充電器を24時間利用させて欲しい。増設して欲しい。</li> <li>5. スナック類を購入できると良い。</li> </ol>
利用者の意見への対応	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 今後も引き続き充実させて行きたい。</li> <li>2. 今後も継続して施設美化に努めて行きたい。</li> <li>3. 今後も丁寧で親切な対応に努めて行きたい。</li> <li>4. 今後の課題としたい。</li> <li>5. 今後の課題としたい。</li> </ol>

## 6 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	年間作業実施計画に基づき適切に維持管理業務を行った。特に芝生の維持管理については専門業者に再委託し、施肥、消毒など芝の適切な管理を行った。	芝生の管理を含め、計画に基づき適切な管理を行っていた。
運営業務	業務計画書に基づき、予定通りの運営を行い、適正に業務を執行した。尚、課題のイベント誘致については28年10月から毎年、自動車関連イベントを主催している。	運営業務については、マイカー規制期間中の運営を含めて、適正な運営を行っていた。
利用状況	富士山世界遺産登録により、外国からの登山客や五合目観光客が増加しており、目標値を達成できた。	富士山の世界遺産登録等により、富士山観光が引き続き好調だった結果、予定より多くの駐車台数を確保することができた。
収支状況	設備管理や当社グループのスケールメリットを生かし、徹底的なコスト管理を行った結果、経費を圧縮することができた。	グループ企業と協力した事業展開や、コスト管理等に努めたことで黒字となったことは評価できる。
自主事業	自主事業計画に基づきレンタサイクル事業を実施した。	自主事業については、より多くの利用が図れるよう努めてもらいたい。
利用者満足度	アンケート回答者の9割以上に十分な満足感を与えることができた。	9割以上に十分な満足感を与えることができた。対応可能な要望事項は改善するなどさらなる満足度の向上に向け取り組んでほしい。

<p>運営目標の達成状況</p>	<p>平成30年度は指定管理の5年目であったが、当初の駐車台数見込み29,389台を上回る34,901台の駐車があった。なお、駐車台数見込みは、県の歳入予算として見積もったものである。(駐車料金は直接県の歳入としているため。)</p>
<p>施設所管課による総合的な評価及び指導事項</p>	<p>業務仕様書等に基づき、的確に管理・運営をおこなっている。特に、富士スバルラインマイカー規制期間中の管理・運営では、連続63日間にわたり、24時間体制で、駐車料金の徴収、交通誘導灯の実施を円滑に運営した点は評価できる。 平成27年度の指定管理特別委員会の指摘を受けて、第3駐車場の傷んだ芝生部分の張り替えを行っているが、引き続き適正な芝生の保護や維持管理に取り組んで欲しい。</p>
<p>施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況</p>	<p>第3駐車場は、原則自動車の乗り入れを禁止し、芝生が傷まないような維持管理を行った。</p>

7 管理体制(組織図)

平成30年4月1日現在

